

しずおかししょう しゃきょうせい けいかく
静岡市 障がい者共生のまちづくり計画

れいわ ねんど
令和6～12年度

わかりやすい版

さっし しずおかししょう しゃきょうせい けいかく れいわ ねんど
この冊子は、「静岡市 障がい者共生のまちづくり計画（令和6～12年度）」を、
おお ひと し ないよう
ひとりでも多くの人に知ってもらうために、内容をわかりやすくしてつくりました。



しずおかし
静岡市

だいいめい か ちょう さく しゃ いいおかひであき
題名：花鳥 作者：飯岡秀昭

れいわ ねん がつ
令和6年3月



どんな計画なの？

葵区PRキャラクター
あおいくん



- 障がいのある人も障がいのない人も、地域で自分らしく暮らすことができるようにこの計画をつくりました。
- この計画は、障がいのある人や障がいに関係する人の意見を聴きながら、静岡市がつくった計画です。
- この計画は、障がいのある人も障がいのない人も含めた、全ての静岡市民のための計画です。
- この計画の期間は、令和6年度から令和12年度までの7年間で、毎年、取組がきちんと進んでいるか、市役所や障がいのある人や障がいに関係する人たちで確認を行います。

計画本書では18ページです

この計画でいちばん大切にしていること

駿河区応援隊長
トロペー



- 静岡市を、「障がいのある人も、障がいのない人も、お互いのことを大切に、助け合い、住み慣れた場所で安心して自分らしく暮らすことのできるまち（共生のまち）」にすることです。

計画本書では19ページです

そのために気を付ける3つの考え方

清水区広報キャラクター
シズラ



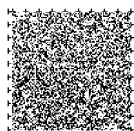
©清水区

- ①障がいのある人が、障がいのない人と同じように、自分のことを自分で決められるように、障がいのある人の考えや思いが、周りの人に大切にされるようにします。
- ②道路や公共の施設や、いろいろなサービスを利用しやすくして、障がいのある人が生活しやすくします。
- ③障がいのある人に必要ないろいろなサービスなどを用意して、地域での生活を支援します。

みなさんへのお願い



- 障がいのある人も障がいのない人も、みんなで協力することで、「共生のまち」に近づくことができます。
- ひとりひとりが、「自分ができることは何かな？」ということを考えながら、この計画を読んでもらえると嬉しいです。



この計画の進め方

計画本書では30ページです



共生のまちをめざし、目標を達成するために、特に大切な8つの「テーマ」を考えました。

テーマ1

権利を守ること・障がいへの理解を深めること

テーマ2

地域での生活を支援すること

テーマ3

医療や保健を受けられるようにすること

テーマ4

暮らしやすい環境をつくること

テーマ5

安全で安心できるまちにすること

テーマ6

子育てをしやすいすること

テーマ7

働きやすいすること

テーマ8

文化的な活動や市役所での手続などをしやすいこと

この計画の特徴的な取組

計画本書では17ページです



計画をつくるうえで、前の計画から特に大きく変わった3つのポイントがあります。

ポイント1

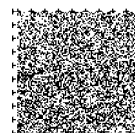
計画の進み具合をしっかりと確認できるよう、
今回の計画から、静岡市ならではの指標を設定します。

ポイント2

まちのみんなで支援ができるような体制をつくります。
(特に医療的ケア児等について、取組を進めています)

ポイント3

障がいのある人の希望などにあった働き方ができるよう、
働くことに関する支援を充実させます。



テーマ1 権利を守ること・障がいへの理解を深めること

- いろいろな障がいについて、多くの人に知ってもらえるようにします。
- 障がいがあることで差別や虐待（暴力や無視やいじめ）を受けることがないように、障がいのある人の権利を守るための取組を進め、多くの人に差別や虐待のことを知ってもらうようにします。

こんなことをします！

- 「心のバリアフリーイベント」や、障がいを理解するための出前講座（勉強会）などを開催し、障がいのある人と障がいのない人が関わる機会や、障がいについて知る機会をつくります。
- 障がいに関する差別について相談ができる窓口を設置します。また、障がいを理由とする差別の解消を効果的に進めることなどを目的とした会議を開きます。
- 聴覚障がいのある人がコミュニケーションしやすくするために、手話通訳者・要約筆記者の養成や派遣を行います。 など

計画本書では32ページからです



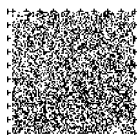
テーマ2 地域での生活を支援すること

- さまざまな障がいのある人が、住み慣れた地域で生活できるようにしていきます。
- 障がいのある人のお世話をする人も年をとるなどし、お世話ができなくなる人が増えているため、障がいのある人が将来の生活に不安を感じないようにしていきます。

こんなことをします！

- 地域の体制を作ったり緊急時の対応を調整したりする「地域生活支援拠点」（まいむ・まいむ）の機能を充実させます。
- 精神障がいのある人が地域で安心して暮らすための体制をつくります。
- 障がいのある人が相談できる場所を充実させます。
- 高齢者、子どもなどの他の分野とも関連する課題の解決を図るため、「重層的支援体制整備事業」に取り組みます。
- 発達障害者支援センターを運営し、発達障がいについて相談できるようにします。
- 障害福祉サービスを充実させます。
- 依存症（アルコール・薬物・ギャンブルなど）の対策を行います。 など

計画本書では42ページからです



テーマ3 医療や保健を受けられるようにすること

○障がいのある人が、それぞれの事情に合わせた医療やリハビリテーションを受けられるようにします。

計画本書では69ページからです

こんなことをします！

- 発達障がいのある人が地域の診療所で診てもらうことができるように診療所の医師に研修を行います。
- 難病に関する相談会を行います。
- 歯科診療を行ったり事業所でかかりつけ歯科医をもつよう説明したりして、障がいのある人が歯や口の健康のことで困らないようにしていきます。
- 医療費が高額にならないようにお金の支援をします。 など



テーマ4 暮らしやすい環境をつくること

○障がいのある人が自分らしく暮らすことができる住まいを増やします。

○まちのバリアフリーを進め、お出かけを支援するサービスを充実させることで、いろいろな場所にお出かけしやすくします。

計画本書では74ページからです

こんなことをします！

- 障がいのある人が地域で暮らせるグループホームを増やしていきます。
- 重度の障がいがある人が自宅で暮らせるようにするための住宅改修にかかるお金の支援をします。
- お出かけを支援する「移動支援」などのサービスを充実させます。
- 駅や公園などをバリアフリーにしていきます。 など



テーマ5 安全で安心できるまちにすること

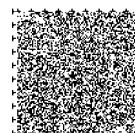
○障がいのある人が、災害などが起きたときに必要な支援を受けられるようにしていきます。

○障がいのある人が、買い物のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにしていきます。

計画本書では82ページからです

こんなことをします！

- 避難時に支援が必要な人の名簿を作ったり、避難所での生活が難しい人のための福祉避難所に関する調整を進めたりして、災害に備えます。
- 買い物のトラブルなどを防ぐため、障害福祉サービス事業所などに情報提供などを行います。 など



テーマ6 子育てをしやすいこと

○障がいのあるお子さんや発達が気になるお子さんや医療的ケアが必要なお子さんに対し、それぞれにあった支援を行っています。

計画本書では87ページからです

こんなことをします！

- 児童発達支援などのサービスを充実させます。
- 発達の気になるお子さんに対し、その子にとって必要な支援と一緒に考えます。
- 障がいのあるお子さんが、希望する療育や保育を受けられるようにしていきます。
- 「医療的ケア児等コーディネーター」を置き、医療的ケアが必要なお子さんと保護者の方が必要な支援について一緒に考えます。 など



テーマ7 働きやすくすること

○それぞれの状況にあった就労ができるように支援を行うとともに、一般就労につなげたり、事業所で働いたときにもらえる工賃を増やしたりするための取組を行います。

計画本書では100ページからです

こんなことをします！

- 働くうえでの適正などを正確に知るためのツールを活用したモデル事業を行い、本人の希望や能力にあった場所で働くことができるようにします。
- 障害福祉サービス(就労系)を充実させます。
- 就労移行支援事業所の取組を一般企業に知ってもらうためのイベント(就フェス)を開催します。
- 事業所で作る商品をより素敵なものにするためのアドバイスを受けられるようにします。
- 障がいのある人が農業で活躍する場をつくる「農・福連携」を進めます。 など



テーマ8 文化的な活動や市役所での手続などをしやすいこと

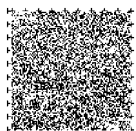
○障がいのある人も障がいのない人も同じように、芸術、スポーツ、生涯学習、読書などの文化的な活動を楽しめるようにしていきます。

○障がいのある人が、市役所での手続などで困らないようにしていきます。

計画本書では110ページからです

こんなことをします！

- 障がいのある人が参加できるスポーツ教室やスポーツ大会を開催します。
- 市立図書館で福祉サービス(点字・音訳資料の貸出など)を行います。
- 点字・音声による市の情報誌を発行します。 など



ヘルプカードについて

- 「ヘルプカード」は、自分の名前、障がいや病名、連絡先などを必要に応じて書き込むことができ、災害が起きたときや、お出かけ先で困ってしまったときなど、いざというときに必要な支援を受けるのに役に立ちます。
- 静岡市のホームページに、詳しい説明や記載例を載せています。
- あおいくん、トロベー、シズラといった市のキャラクターに加え、パルちゃんのデザインもあります。
- 各区役所の障害者支援課などで、ヘルプカードを配布しています。

静岡市ホームページ（ヘルプカード）

- URL : <https://www.city.shizuoka.lg.jp/s3278/s002897.html>
- 二次元コード: 

コードをよみこんでね



この計画についてもっと知りたい場合

- この計画のより詳しい内容は、「静岡市障がい者共生のまちづくり計画（令和6～12年度）」に載せています。
- 計画が必要な方は、静岡市役所 障害福祉企画課までご相談ください。
また、静岡市のホームページでも読むことができます。

静岡市ホームページ（静岡市障がい者共生のまちづくり計画）

- URL : <https://www.city.shizuoka.lg.jp/s3278/s012570.html>
- 二次元コード: 

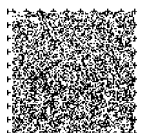


誰かに相談したい場合

- 静岡市のホームページでは、障がいのある人や、障がいのある人に関係する人からのいろいろな相談をきいてくれる場所を紹介しています。
困ったことがあったら、ひとりで悩まずに相談してみてください。

静岡市ホームページ（相談窓口・相談会）

- URL : <https://www.city.shizuoka.lg.jp/s3278/s002886.html>
- 二次元コード: 



はっこう しずおか し
発行：静岡市

しょうがいふくし き かく か せいしん ほ けんふくし か
障害福祉企画課・精神保健福祉課

れい わ ねん がつ
令和6年3月

しょうがいふくし き かく か
障害福祉企画課

〒420-8602 しずおか し あおい く おう て まち ばん ごう
静岡市葵区追手町5番1号

TEL 054-221-1197

FAX 054-221-1494

せいしん ほ けんふくし か
精神保健福祉課

〒420-0846 しずおか し あおい く じょうとうちょう ばん ごう
静岡市葵区城東町24番1号

TEL 054-249-3179

FAX 054-249-3149

